

令和6年度 悠久会全国総会
「ワンハンドレッドプラスワン横浜総会」を終えて

神奈川支部副支部長 袖野 強（電気S62）

令和6年6月29日（土）横浜崎陽軒本店において、令和6年度悠久会全国総会「ワンハンドレッドプラスワン横浜総会」を開催いたしました。コロナ禍後初めての県外開催で参加人数に不安もありましたが、100周年から次の100年に向けての最初の1年とのキッチフレーズの元、総勢約100名の参加となりました。誠にありがとうございました。

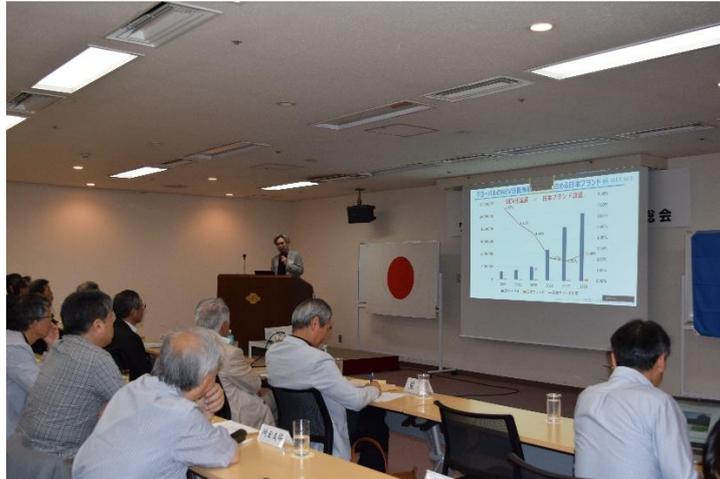
■全国理事会・総会・支部長会

全国理事会・総会においては、事業報告、決算報告、会計監査報告および次年度の事業計画と予算案が承認されました。また会場には神奈川支部野口光男様（電子S45）のボタニカルアートも展示され、皆さんが作品に見入られていました。



■講演会

横浜を代表する企業である日産自動車（株）でEV/HEV技術開発本部長など歴任しリーフやノート e-POWER の開発を主導、その後ブルースカイテクノロジー株式会社を創業された矢島和男様に「電動化が引き起こす自動車産業の変革」と題して講演をいただきました。電動車の普及状況から日本の自動車産業の課題、電動化にて必須技術であるバッテリーなど技術動向と産業構造へ与える影響を分かり易く説明され、会員の皆さんも興味深く聴講され理解された様子でした。講演会では質疑時間が十分取れませんでしたでしたが、矢島様は懇親会にも参加され皆さんともコミュニケーションが取れたようでした。



■懇親会

相馬神奈川支部長、寺尾理事長のご挨拶に続き、鈴木工学部長の乾杯で開宴となりました。神奈川支部のモットーである「楽しくなければ同窓会でない」の実現に、余興にはピアノライブ演奏（原田ありさ様、ミノノサトエ様）、マジックショー（片岡双六様）を堪能いただき会場は楽しさと笑顔溢れる宴となりました。随所で旧交を温めたり新しい出会いもあつたり、大いに懇親を深めることができました。また来年の東海支部へ総会バトンをしっかり渡すことができたとと思います。





■観光

翌30日(日)は42名がアパホテル&リゾート横浜ベイタワーから観光バスで横須賀を目指しました。軍港巡りでは、横須賀が母港の「いずも」などの護衛艦や潜水艦を見学できました。よこすかポートマーケットでお食事、お土産購入を済ませ、猿島渡航船にて猿島へ。ガイドツアーで普段入ることのできない要塞エリアを見ることができました。帰島後バスでJR久里浜駅へ移動し現地解散となり、二日間の総会は幕を閉じました。



■QR 決済について

横浜総会は楽しい以外にも新しい取組として、会費納入に QR 決済を導入しました。神奈川支部で令和 5 年から採用したものです。総会では会費納入のうち QR 決済比率は 4 割弱となり、簡単便利な方法が受け入れられました。

今後、神奈川支部は QR 決済プラットフォームの他支部連携も進めていきたいと思えます。